



■外観デザインコンセプト

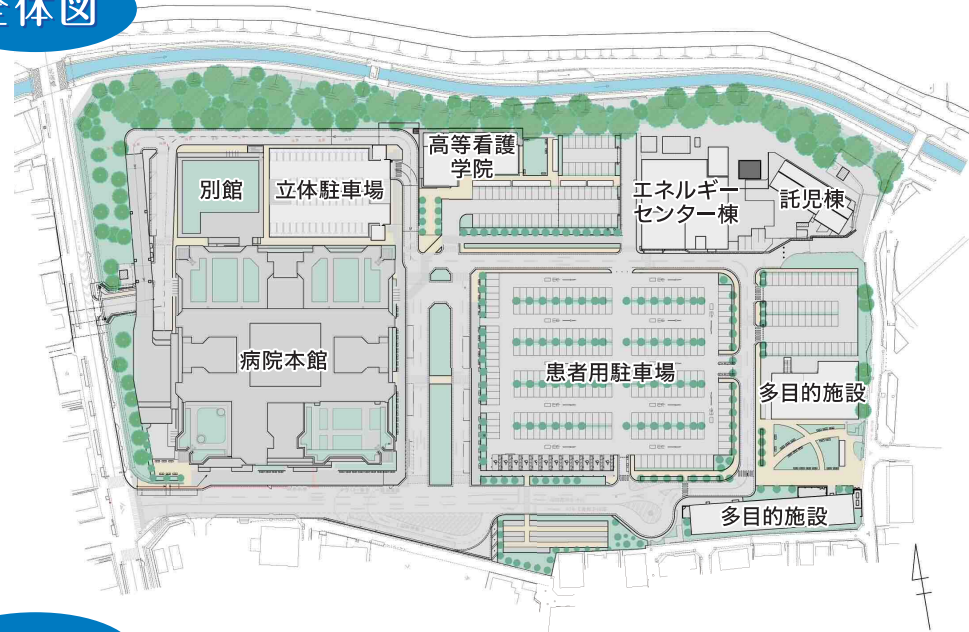


高機能医療施設としての先進性や地域完結医療の拠点としての格調を有するとともに、緑豊かで閑静な周辺環境に調和する端正なデザインとし、地域の中核病院として高度急性期医療を担い、「安心して暮らせるさいたま市のシンボル」となる新しい病院を計画します。

さいたま市立病院 新病院

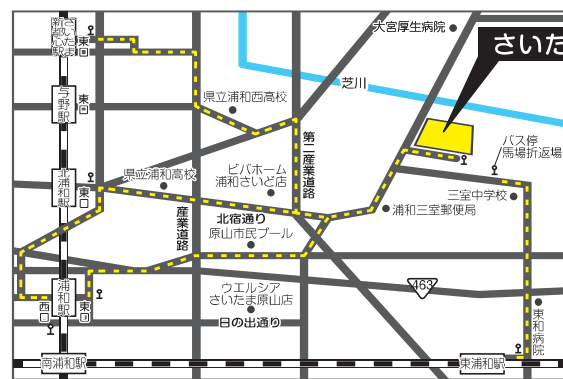
地域完結型医療を目指し
安心して暮らせるさいたま市のシンボル
となる新しい病院

全体図



さいたま市立病院新病院
建設予定図

アクセス



- バスでの来院方法
- ・JRさいたま新都心駅
東口 東武バス「市立病院」行き終点下車(約30分)
 - ・JR北浦和駅
東口 東武バス「市立病院」行き終点下車(約15分)
 - ・JR浦和駅
東口 国際興業バス「南台」行き「市立病院」下車(約20分)
西口 東武バス「市立病院」行き終点下車(約25分)
 - ・JR東浦和駅
国際興業バス「馬場折返場」行き終点下車(約15分)

お問合せ

さいたま市緑区大字三室2460番地 さいたま市立病院
さいたま市保健福祉局市立病院経営部庶務課病院施設整備室
TEL 048-873-4170

このパンフレットは200部作成し、1部当たりの作成費用は、450円です



さいたま市立病院新病院 建物概要

建設場所	さいたま市緑区大字三室2460番地
敷地面積	48,789.18m ²
建築面積	9,012.39m ²
延べ面積	54,238.83m ²
階数	病院本館 地上10階 別館 地上3階
建物高さ	最高高さ 44.85m(病院本館)
構造	病院本館 鉄骨梁+コンクリート充填鋼管柱構造(S+CFT造) 一部鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC造)/免震構造 別館 鉄筋コンクリート造(RC造)/耐震構造
病床数	637床

さいたま市立病院新病院の主な取り組み

救急医療の充実

- ・救命救急センターの新設
- ・救急外来の拡充

急性期医療機能の向上

- ・手術室の増室と高度化(ハイブリッド手術室等)
- ・血管造影室の拡充
- ・ICU、HCUの増床
- ・精神科身体合併症対応病棟の新設

地域がん診療連携拠点病院としての整備

- ・手術室の増室、放射線治療の整備、化学療法室の拡充等による集学的治療の充実
- ・緩和ケア病棟の新設
- ・がん患者、家族に対する相談室やがんサロンを整備

周産期・小児医療センターとしての強化

- ・陣痛室、LDR、胎児モニタリング室の拡充
- ・地域周産期母子医療センター(産科病棟(分娩室)、NICU、GCU、外来等)及び小児病棟のワンフロア化

感染症への対応

- ・感染外来の新設、院内専用動線(感染専用エレベータ等)の整備、陰圧個室の増室

他の医療機能への強化

- ・無菌病室の整備
- ・歯科口腔外科等の診療科の整備、充実

患者支援センターの設置

(地域連携室の機能強化、支援及び相談の充実等)

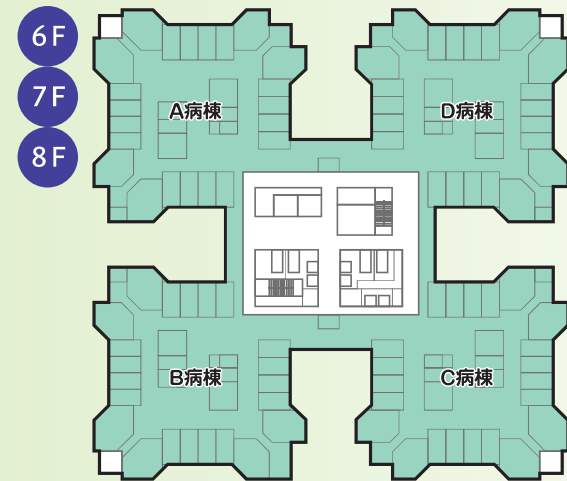
災害拠点病院としての機能整備

- ・免震構造の採用
- ・非常用発電機の容量拡張
- ・変電所からの電気引込みを2系統に変更
- ・地下水による飲料及び生活用水の確保

患者の視点からの療養環境の向上

- ・アメニティやプライバシーに配慮した施設整備(診察室、病室スペースの拡充、6床室の廃止と個室の増室等)
- ・ユニバーサルデザインによる施設の整備

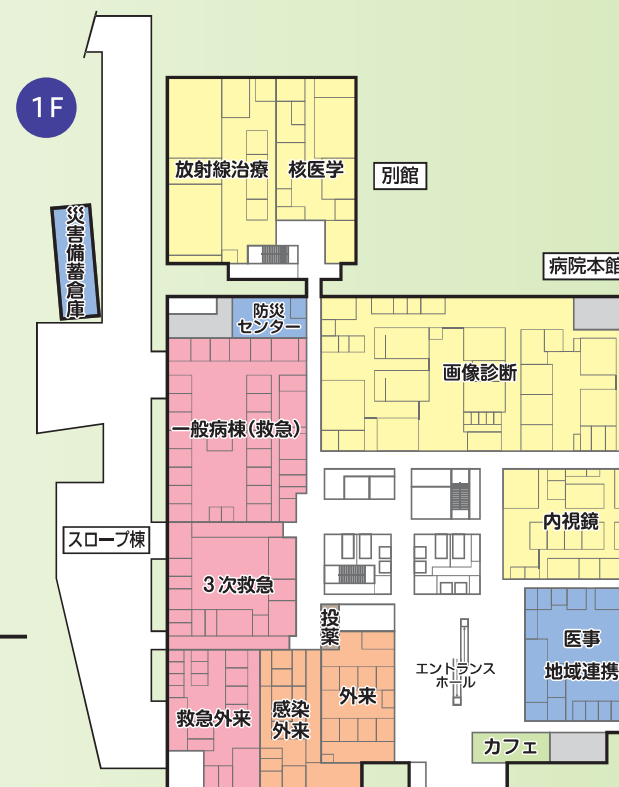
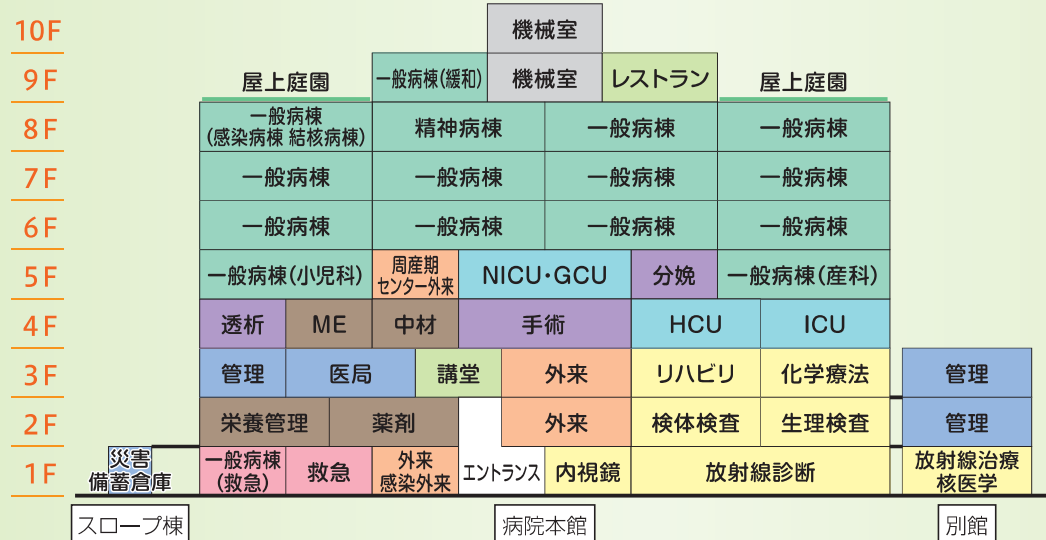
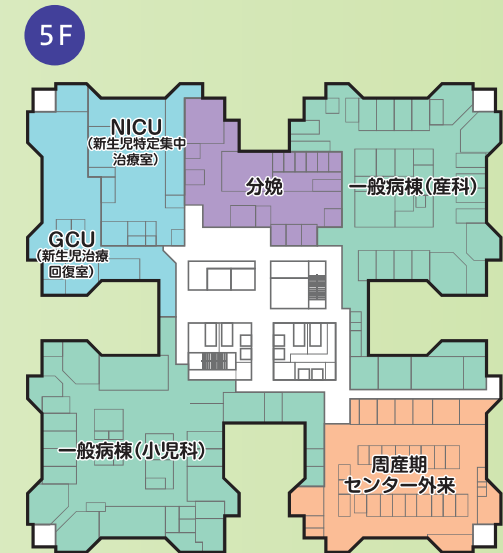
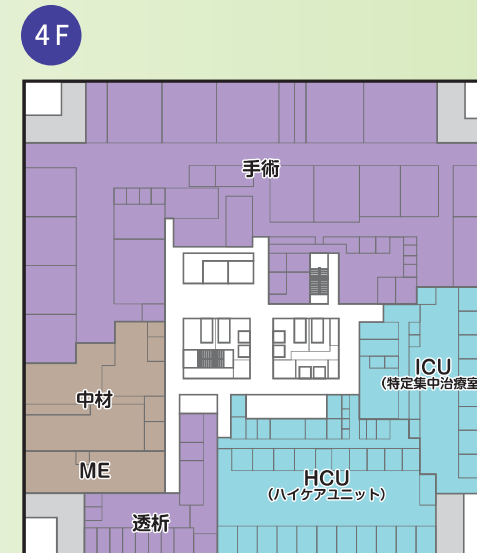
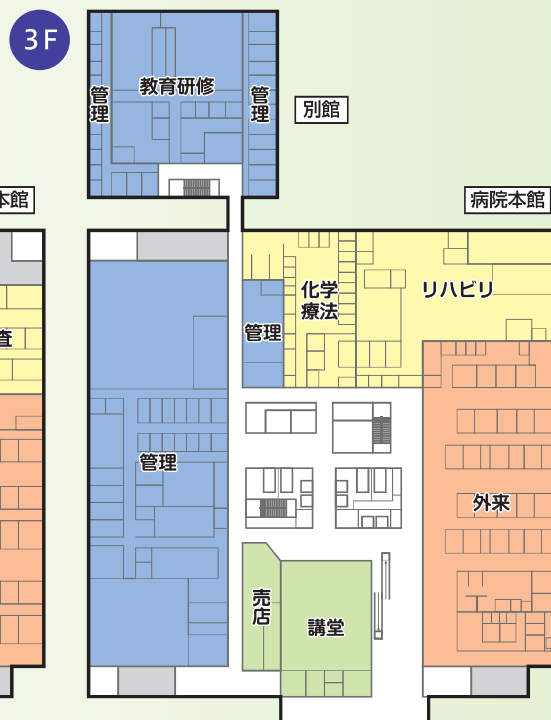
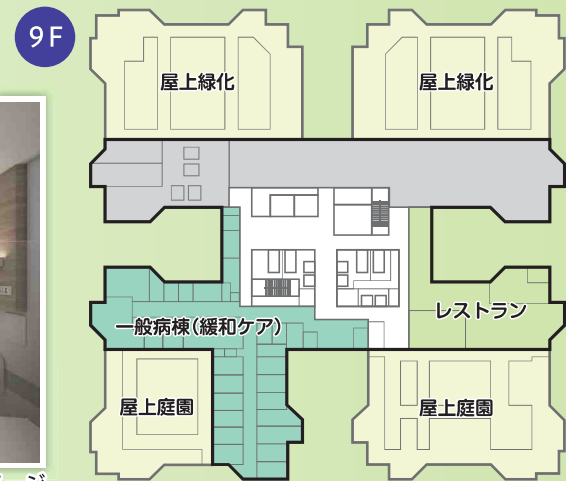
各階平面図



スタッフステーションイメージ



病室イメージ



エントランスホールイメージ